

当医院からのご案内

◆当医院は、以下の施設基準等に適合している旨、厚生労働省地方厚生(支)局に届出を行っています。

□ 医療DX推進のための体制整備

当医院では、オンライン資格確認などを活用し、患者さんに質の高い医療を提供するための十分な情報を取得し、診療実施の際に活用しています。

□ 歯科初診料の注1に規定する基準

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

□ 医療安全対策の取り組み

・当院では安全性の高いよりよい医療を提供し、患者さまに安心して治療を受けていただくために、十分な装置・器具を有しております。

・AEDを設置しており、医療安全に配慮しています。

・医療安全管理対策など、各種の医療安全に関する指針を備えています。

・歯科外来診療において発生した医療事故、インシデント等を報告・分析し、その改善を実施する体制を整備しています。

・下記の病院と連携し、緊急時の体制を整えています。

緊急時連絡先：朝日大学医科歯科医療センター

電話番号：058-329-1112

□ 歯科外来診療感染対策

当院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

□ 歯科治療時医療管理

患者さまの歯科治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等、全身的な管理体制を取ることができます。

□ 歯科訪問診療時における注15に規定する基準

在宅で療養している患者さまへの診療を行っております。

□ 歯科口腔リハビリテーション料2

顎関節症の患者さまに、顎関節治療用装置を製作し、指導や訓練を行なっています。

□ 歯科技工士との連携1及び光学印象歯科技工士連携加算

患者様の補綴物製作の際、歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。

また、必要に報じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

患者さんのCAD/CAMインレー製作の際に光学印象を実施するにあたり、歯科技工士と十分な連携のうえ、口腔内の確認等を実施しています。

□ 光学印象

患者さんのCAD/CAMインレーの製作に際し、デジタル印象採得装置を活用して、歯型取りなどの調整を実施しています。

□ CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー

CAD/CAMと呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

□ クラウン・ブリッジの維持管理

装着した冠（かぶせ物）やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

□ 歯科矯正診断料

当院では、当該療養を行うにつき十分な経験を有する専任/常勤の歯科医師が一名以上配置されており、必要な機器及び十分な専用施設を有しています。

また、顎切除等の手術を担当する別の保険医療機関との間の連絡体制が整備されています。

□ 歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (I)

医療現場で働く方々のベースアップを行うことで、人材を確保し、良質な医療提供を持続させるための取り組みです。令和6年の6月以降、患者さまの診療費のご負担が上がる場合がありますが、医療現場で働く方々のベースアップにすべて充てられますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

□ 有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査

義歯装着時の咀嚼機能を評価するため、当施設では咀嚼能率を測定する装置を導入しております。また、義歯治療のみならず、歯の欠損や加齢に伴う口腔機能の低下が見られる患者様にも、咀嚼能力の測定を実施しております。

□ 有床義歯咀嚼能力検査2の口及び咬合圧検査

当院では、義歯装着時の咬合圧を測定するための分析装置を備えております。これにより、咬合機能の回復状況などを総合的に評価し、義歯の調整や管理指導を行っております。